



『東南アジアの鉄道：オリエンタル急行 タイ鉄道 泰緬鉄道』
秋山芳弘著 旺文社 2005年

タイは色々な国と国境を接しているのので、鉄道で外国に行くことができる。マレー鉄道やバンコクの地下鉄、そして第2次大戦中の泰緬（たいめん）鉄道まで、タイに関わる鉄道を紹介。



タイ、もっと！

『タイのごはん』

銀城康子文 農山漁村文化協会 2008年
ISBN 978-4-540-07224-6

『タイのむかし話：

ストーン王子とマノーラー姫ほか』

吉川利治編訳 偕成社 1990年
ISBN 978-4-03-535100-9

『陽気なタイランド：

アジアの子どもに帰る旅』

森下ヒバリ著 理論社 1996年
ISBN 978-4-652-01125-6

『おぼうさんになった少年ピタック：タイ』

田村仁写真・文 草土文化 1998年
ISBN 978-4-7945-0738-9

世界の国について調べる(1)

タイを知る

トムヤムクン、ムエタイ・・・
聞いたことがありますか？
日本には、タイから入ってきた
ものがたくさんあります。
タイについて調べるとき、参考に
なる資料をご紹介します。

東京都立多摩図書館

<http://www.library.metro.tokyo.jp/j>

平成21年5月



『体験取材！世界の国ぐに 19 タイ』

ポプラ社 2007年

ISBN 978-4-591-09548-5

タイは仏教の国。子供も大人も挨拶するときには、微笑みながら合掌する。男性は、僧侶の経験を積んで、初めて一人前の社会人に認められる。

そんなタイの人々の暮らしや歴史をバンコク日本人学校に通う生徒たちの作文とともに紹介する。

『世界の文字と言葉入門 5 タイの文字と言葉』

小峰書店 2004年

ISBN 978-4-338-19705-2

タイの文字は、全部で42文字。ミャンマーのビルマ文字、ラオスのラオ文字、カンボジアのクメール文字とは、祖先が同じだ。

この本を読むと、自分の名前がタイ文字で書けるようになる。そしてタイの料理や学校、遊びや暦について知ることができる。

『シルクの花』

キャロリン・マーステン作

代田亜香子訳 鈴木出版 2008年

ISBN 978-4-7902-3210-0

ノイは、タイ北部に住む11歳の少女。学校に行きながら、傘に絵を描くおばあちゃんの手伝いをしている。おばあちゃんのゾウの絵は本物みたい。今日、ノイは初めて傘にチョウを描かせてもらった。シルクの上でチョウが活着ているようで、胸が踊った。